

# 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会等に向けた武蔵野市実行

## 委員会（設立総会 兼 第一回総会） 議事録

- (1) 日 時：平成 29 年 5 月 26 日（金）午後 1 時から 2 時 30 分
- (2) 場 所：武蔵野市役所 811 会議室
- (3) 委員の現在数：98 名
- (4) 出席委員の数：95 名（東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会等に向けた武蔵野市実行委員会会則第 12 条第 4 項「委員の過半数」を満たしているため総会は成立した。）
- (5) 議 決 事 項：
  - 第 1 号議案 武蔵野市実行委員会会則について
  - 第 2 号議案 武蔵野市実行委員会役員の選任について
  - 第 3 号議案 武蔵野市実行委員会総会から分科会への委任事項について
  - 第 4 号議案 武蔵野市実行委員平成 29 年度予算（案）について

### (6) 議事の経過の概要及びその結果

名古屋総合政策部長の司会進行により、定刻に開会した。

最初に、オリンピック・パラリンピック担当課長より資料の確認をしたのち、邑上市長より挨拶を行った。

第 1 号議案「武蔵野市実行委員会会則について」を議題として事務局から説明を行った。実行委員会の設立について、委員の拍手をもって、原案のとおり承認された。これにより、邑上市長は委員長となった。

邑上市長より、第 2 号議案「武蔵野市実行委員会役員の選任について」が議題とされた。役員（副委員長、幹事）の選任について、委員の拍手をもって、原案のとおり承認された。

続いて、東京 2020 大会等を見据えた武蔵野市の取組みについて、オリンピック・パラリンピック担当課長より、ルーマニアホストタウン事業について、交流事業担当部長より説明を行った。

第 3 号議案「武蔵野市実行委員会総会から分科会への委任事項について」を議題として事務局から説明を行った。原案に対して疑義はなく、委員の拍手をもって承認された。

第 4 号議案「武蔵野市実行委員平成 29 年度予算（案）について」を議題として事務局から説明を行った。原案に対して疑義はなく、委員の拍手をもって承認された。

次に、特別講演として、早稲田大学スポーツ科学学術院の間野義之教授に

「2020年と、その後を見据えて」を講演いただいた。

講演の中で間野教授より、地域の様々な分野で中心となって活躍している方々がこれだけ一堂に介して実行委員会を立ち上げたことは素晴らしいこと、レガシー創出に向けた取組みも進んでおり、先進自治体としてこれからも武蔵野市を注目していきたいとの言葉をいただいた。

名古屋総合政策部長の発声により武蔵野市実行委員会（設立総会兼第一回総会）を終えた。

以 上